## 令和元年度社会福祉審議会高齢者専門分科会 (懇話会)

## 議事録要旨

開催日時	令和元年5月24日(金) 午後3時30分~午後5時00分
開催場所	本庁18階大会議室
出席者(委員)	関川委員、西島委員、松山委員
欠 席 者	稲森委員、芝開委員、高橋委員、松浦委員、松本委員
	① 保険者機能強化推進交付金の導入及び活用について
審議案件	② 次期計画の策定スケジュールについて
	③ その他

	議事の経過
発 言 者	発 言 内 容
事務局	<ul><li>1. 開会</li><li>・委員定員数に満たないため、本委員会は懇話会とする旨の説明</li><li>・資料の確認</li><li>・事務局挨拶</li></ul>
会長	実績評価を国に提出しているとおもうが、東大阪市はいったいどのような評価をして認められてこの交付金を得たのか。PDCA サイクルをきちんとまわして、他の保険者と比較してどんな課題抽出をされたのか。
事務局	点数としては大阪府内でタイトップです。見える化システムを活用して比較を行っていると府へ報告している。
事務局	次期計画策定スケジュールについて、従来は1年で策定していたが、2ヵ年で策定 したい。
委員	2ヵ年にした理由は

事務局	6期計画では府内多数の自治体が1年で策定していたが、7期では多数の自治体は 2ヵ年で計画を策定していた。本市でもアンケート結果などの課題抽出等、時間を かけて行いたい。
会長	次年度の法改正のことも考えるとスケジュールのようになってしまうとおもうが、 計画素案から計画案決定まで時間が少ないのでは
事務局	計画案を十分な時間でお示しできるよう検討いたします。
	(終了)